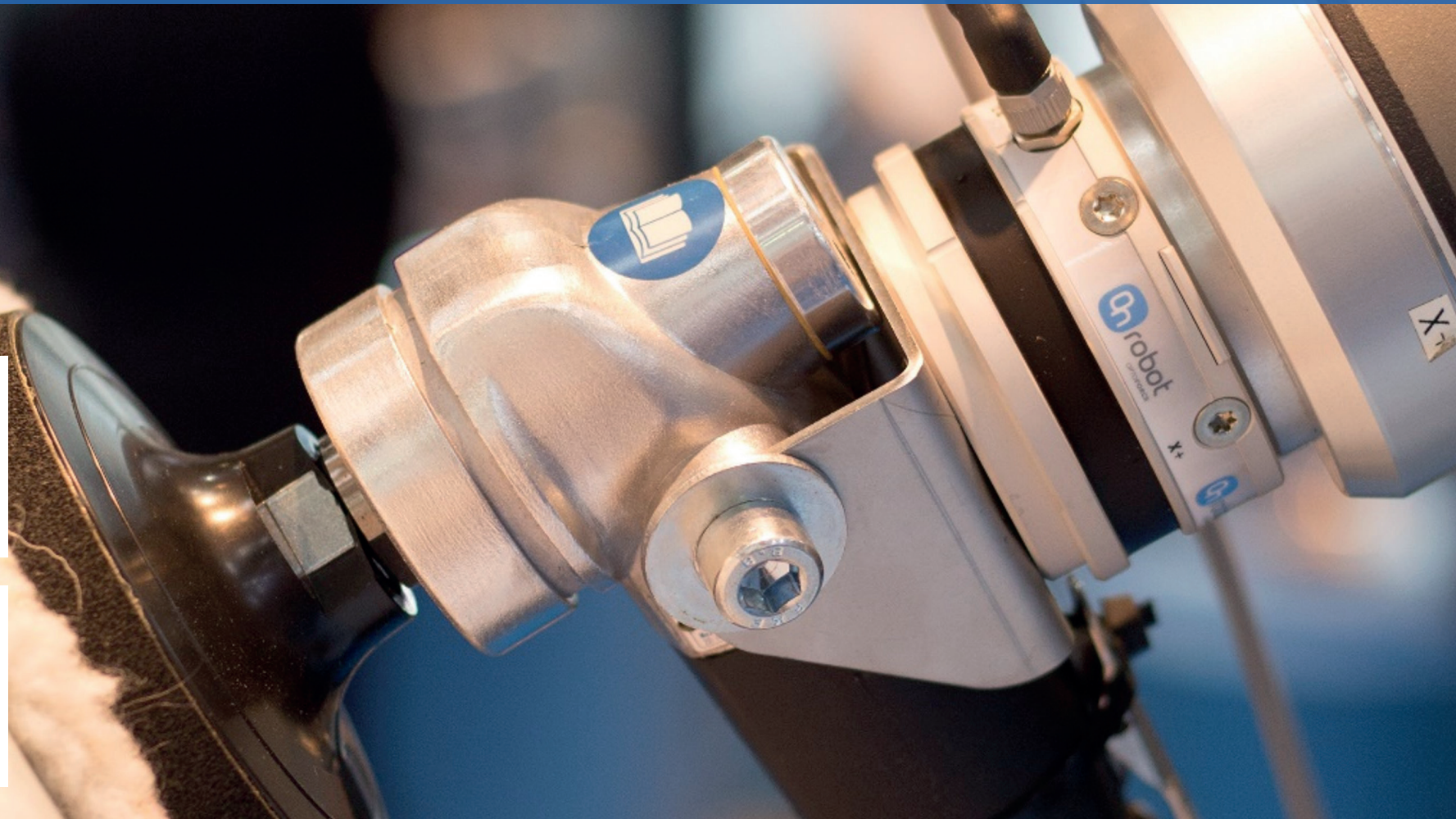


ロボット分野でのタイムリーかつ 費用を抑えた翻訳ソリューション

LANGUAGE
EXPERTS
— GROUP —

 onrobot



お客様データ

OnRobotはデンマークのオーデンセに拠点を置くロボットのグローバル企業です。同社の革新的で受賞歴のある製品は、使いやすさ、コスト効率、安全性など、オートメーションのすべての利点を、メーカーが最大限に活用するのに役立ちます。

OnRobot A/S は、OnRobot、OptoForce、Perception Robotics というアームツールを開発する3社が合併して誕生した会社です。Language Experts Groupは、当初OptoForceのロボット関連の翻訳を手掛け、その後もロボットアプリケーション製品の翻訳で累計1,000万ワードの業績を築いてきました。



チャレンジ

当初、OnRobotの製品の資料は、Microsoft Word形式で社内で作成されていました。しかし、製品開発が進みデータも膨大になることを見据えて、従来のWordからXMLベースのコンテンツ管理システムに移管することにしました。

このコンテンツ管理はコンテンツと形式を分離することができるため、資料の修正と更新にかかる時間と費用を大幅に削減できるというメリットがあります。このXML形式の文書はOnRobotのウェブサイトでも公開され、ユーザーが[マウスを数回クリックするだけで](#)1万近いマニュアルにアクセスできます。

しかし、XML形式を採用したことで、従来のWordで翻訳した翻訳メモリを使ってもXML形式のファイルで同じレベルのマッチ率を出すことができなくなりました。

そこでLanguage Experts Groupでは更新にかかる翻訳費用とリードタイムを大幅に削減するため、翻訳技術チームとコンテンツ管理システムの開発者と協議を開始しました。

ソリューション

Language Experts Groupの技術開発チームとコンテンツ管理システムの開発者は、新旧の文書の形式と構造の違いをマッピングし、再定義した文書と翻訳ツールソフトウェアを統合し、既存の翻訳メモリからの最高のマッチ率を上げることに成功しました。そのために、Language Experts Groupは独自のファイル設定を行い、さらに個別に翻訳が不要な部分とコードを除きました。

このように新規でファイル設定を行い、翻訳費用と多言語文書の準備に要する時間がさらに削減されました。それ以降、OnRobotの翻訳案件は、蓄積した翻訳メモリを最大限活用しスムーズに進められています。Language Experts Groupでは、ロボット分野を専門とする翻訳者によりロボット付属製品の資料を10言語に翻訳しています。

独自の言語技術ソリューション



多言語技術文書



個別のプロジェクトワークフロー



専任のプロジェクトマネージャー



ネイティブ翻訳者、校正者



お客様専用の翻訳メモリ



結果

「当社の技術文書は、Language Experts Group がとても丁寧に使ってくれています。対応も柔軟ですし、コスト面も考慮して効率よく対応してくれます。最新の翻訳技術を導入しているのでOnRobotのニーズにあわせて翻訳してくれることも大きなメリットの1つです」。

システム・アーキテクチャ責任者、ヴェレシュ・ヨーゼフ氏



LANGUAGE
EXPERTS
GROUP

Onrobot